

第Ⅲ期 渋谷川・古川流域連絡会議事録(第1回)

開催日時 平成18年12月20日(水) 14時～16時

開催場所 港区白金福社会館 集会室 B



議事

平成18年12月20日(水)の14時から、港区白金福社会館の集会室 Bにおいて第Ⅲ期第1回渋谷川・古川流域連絡会を開催しました。都民委員12名、行政委員9名が出席し、「渋谷川・古川の河川整備計画について」、「渋谷駅前開発に伴う渋谷川の移設検討状況について」等の議題に対して意見交換を行いました。

配付資料

- 資料1 議事次第
- 資料2 座席表
- 資料3 流域連絡会委員名簿
- 資料4 Ⅱ期までの開催経緯一覧
- 資料5 渋谷川・古川河川整備計画について
- 資料6 渋谷駅前整備に伴う渋谷川移設の検討状況について
- 資料7 渋谷川・古川流域連絡会設置要綱

■委員の自己紹介

第Ⅲ期渋谷川・古川流域連絡会の開始にあたり、委員の自己紹介を行いました。

■座長選出・座長挨拶

第Ⅲ期渋谷川・古川流域連絡会の座長は、暫定で東京都第二建設事務所工事課米沢課長が選出され、挨拶がありました。

■Ⅱ期までの検討状況

Ⅱ期までの開催経緯について、事務局から説明がありました。

■「渋谷川・古川の歩み」ビデオ上映

東京都建設局作成ビデオ「渋谷川・古川の歩み」を上映しました。

■渋谷川・古川の河川整備計画について

渋谷川・古川河川整備計画について、これまでの経緯、修正点、今後の予定等、東京都河川部から説明がありました。また、都政新報(2006.12.19版)「集中豪雨で毎年のように氾濫が起きる古川について、地下調節池を作って対策を進める。」という記事の紹介がありました。

意見交換

(都民委員)治水は住民にとって切実な問題であり、護岸を嵩上げする対策をしてほしい。

(行政委員)現在の護岸は老朽化しており、護岸の嵩上げは技術的に難しい。そのため、浸水対策は地下調節池を作ることでカバーしたいと考えている。

(都民委員)四之橋付近に整備した親水公園にはホームレスが多く住み着いている。

(都民委員)オープンカットの公園は長い目で見れば無駄にならないと思う。

(都民委員)地下調節池の詳細はどのようになっているのか。

(行政委員)地下調節池の詳細については、次回以降の流域連絡会で説明したい。

(都民委員)河川整備計画には地域の意見をしっかり取り入れるようにして欲しい。

(行政委員)地域の意見を河川整備計画に反映させていくことは、今後の課題とさせて欲しい。

(都民委員)資料P26ゾーニング図のAゾーンについて、渋谷駅前と再生水が放流されている新並木橋下流とでは環境が違うため、新並木橋でさらに区分したほうが良いと思う。

(行政委員)Aゾーンは駅周辺一帯としてとらえるが、整備の方向性等の記述については何らかの工夫を考えていきたい。

(都民委員)資料P27Aゾーン①「…東急東横線の高架が両岸に連なり…」との記述について、東急線の地下化計画が進行しているのにおかしいと思う。

(都民委員)古川は首都高速を動かさないでうるおいのあるまちづくりはできるのか。

(都民委員)公園との一体整備について、若者が利用できる施設(スカッシュ場・バスケットコート等)の設置に視点を切り替えたらどうかと思う。

(都民委員)東京都の他の流域連絡会とも連携したい。

■渋谷駅前開発に伴う渋谷川の移設検討状況について

渋谷駅前開発に伴う渋谷川の移設検討状況について、経緯、渋谷川移設、今後の予定等、東京都河川部から説明がありました。

意見交換

(行政委員)渋谷川の伏せ越し化による移設は、これまでの検討会で困難との結論が出ており、平面的な移設の可能性について現在検討中である。

(都民委員)渋谷川の移設計画について、渋谷区から地域には知らされていない。地域で流れる情報と合わせてほしい。

(行政委員)渋谷川の移設計画は、既に新聞に掲載されたこともある。

(都民委員)地域との合意形成を大切にしていきたい。

(都民委員)渋谷駅前整備に伴って、具体的に渋谷川の移設はどのようになるのか。

(行政委員)今後、渋谷川をどのようにしていきたいか考えていくが、現状、まちづくり計画が始まったばかりで具体案はまだ出来ていない。

(都民委員)渋谷川が地下に移設されたとしても、表層にせせらぎを作るなどの工夫は出来ないのか。

(行政委員)渋谷川のうるおいの機能についても、まちづくり計画とともに検討を進めていきたい。

■事務局からの連絡

1月～2月に現場見学会を開催する予定です。

3月に第2回渋谷川・古川流域連絡会を開催する予定です。